

令和元年度
厚生労働行政推進調査事業費
障害者政策総合研究事業
分担研究報告書

1型糖尿病患者の生活機能制限と医学的指標の関連に関する研究2

研究分担者	西村 理明	東京慈恵会医科大学
研究分担者	川村 智行	大阪市立大学
研究分担者	北村 弥生	国立障害者リハビリテーションセンター研究所
研究代表者	飛松 好子	国立障害者リハビリテーションセンター
研究分担者	江藤 文夫	国立障害者リハビリテーションセンター
研究分担者	今橋久美子	国立障害者リハビリテーションセンター研究所
研究分担者	伊藤 利之	横浜市総合リハビリテーションセンター
研究協力者	寺島 彰	日本障害者リハビリテーションセンター

研究要旨：本研究では、1型糖尿病患者の①生活実態の把握と②生活機能制限と医学的指標（Cペプチド値（以下、CPR）、HbA1c値、合併症の有無）に安定した関係性が見出せるか否かを明らかにすることを目的とする。東京慈恵会医科大学糖尿病科および大阪市立大学小児科で1型糖尿病と診断された成人患者190名（東京慈恵会医科大学77名、大阪市立大学113名）から質問紙法による調査に回答を得た（回収率85%）。対象者の医学的検査値等に関しては担当医師から回答を得た。その結果、特別支援学校に通った3名を除いた187名について以下が示された。①生活機能に制限があると医師が判断した対象者は3名であったが、その理由は合併症（視覚障害、自律神経障害）と別の疾患であった。②CPRは187名中169名で計測されており、最大値は3.1ng/ml、78.6%は0.2ng/ml以下の「インスリン分泌が枯渇した1型糖尿病」であった。HbA1c値は全国標準であり、合併症は約15%であった。③同世代の全人口と比べて、就学・就労・婚姻の状況に有意な差はなかった。④1年間に糖尿病による入院あり6.4%、疲労のために外出できない日が1ヶ月に3日以上15.3%、就労を継続するための配慮希望は7割以上であった。⑤WHO-DASでは、6割以上が経済的損失を、4割以上が感情的影響を回答した。これらの結果から、「インスリン分泌がほぼ枯渇した1型糖尿病」患者は、従来の「身体障害者の概念」による障害には当たらないと考えられた。ただし、対象者が回答した経済的損失は平均月額1.89万円の医療費が生涯続く負担によると推測され、「医療費負担の軽減」という患者団体からの要望と一致すると考えられた。

A. 研究目的

平成 26 年第 185 回国会において、「膵臓機能欠損症（1 型糖尿病）の子供の総合対策に関する請願」では、以下の 3 点が要望され、採択された。

- ①膵臓機能欠損症（1 型糖尿病）患者を膵臓機能障害として身体障害者福祉法施行令の対象者（内部機能障害）に認定すること。
- ②膵臓機能欠損症（1 型糖尿病）患者の生活実態の全国調査を実施すること。
- ③膵臓機能欠損症（1 型糖尿病）の疫学調査研究班をつくること。

このうち、本分担研究では、①について検討した。

②と③に対応しては、すでに、厚生労働省の循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究として、「1 型糖尿病の疫学と生活実態に関する調査研究」（研究代表者：田嶋尚子（慈恵医大）、平成 26～27 年度）と循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「1 型糖尿病の実態調査、客観的診断基準、日常生活・社会生活に着目した重症度評価の作成に関する研究」（研究代表者：田嶋尚子（慈恵医大）、平成 28～29 年度）が実施され、後者から以下の成果が得られた¹⁾。

- ① 小児・成人共に 1 型糖尿病の血中 C ペプチド（CPR）値は、ケトosis 傾向では 0.6ng/ml 未満、インスリン分泌の枯渇では 0.1 あるいは 0.2ng/ml 未満であった。
- ② レセプト情報・特定健診等情報デー

タベース（NDB）²⁾を活用して、1 型糖尿病の有病者数（小児成人あわせて）117,363 名、インスリン分泌が枯渇した 1 型糖尿病の有病者数 92,280 名と推算された。

- ③ 全国 8 医療機関で診断された成人 1 型糖尿病患者 308 名を対象とした質問紙法による調査では、教育歴、就労への 1 型糖尿病の影響、収入、医療費、結婚への糖尿病の影響、HbA1c 値、1 日のインスリン量と頻度、低血糖の経験、人生観についてデータを得た³⁾。

しかし、調査対象者に関して、担当医師による生活機能制限の程度と CPR 値を欠いていた。身体障害認定をする場合には、医師が、障害（生活機能制限）を判断するための客観的な指標が必要であるが、その実態に関しての詳細も調査されて来なかった。

また、1 型糖尿病患者団体から、「難病法による難病の指定を受けること、障害者総合支援法の対象として、日常生活でのヘルパー利用、移動支援の利用、雇用における合理的配慮や就労移行支援サービスの利用等」が要望された⁴⁾。

そこで、本研究では、患者から得た生活機能制限の実態と担当医師から得た客観的な検査値や重症度の判断に関係があるか否かを明らかにすることを目的とする。

B. 研究方法

東京慈恵会医科大学糖尿病科および大阪市立大学小児科で、2019年11月21日から2020年1月31日までに受診した1型糖尿病を診断されている成人患者に対して担当医師3名（東京慈恵会医科大学2名、大阪市大1名）を介して質問紙法による調査を実施した。受診患者数243（東京慈恵会医科大学101、大阪市立大学142）、調査票配布数223（東京慈恵会医科大学101、大阪市立大学122）、回収数190（慈恵会医科大学77、大阪市立大学113）、回収率85%（東京慈恵会医科大学76%、大阪市立大学93%）であった。大阪市立大学で受診者数より調査票配布数が少ないのは、説明時間が取れなかったためであり、患者の選別は行わなかった。ただし、特別支援教育を受けたと回答した対象者3名（3名とも大阪市立大学）は、1型糖尿病以外の健康課題があると考えられたため集計対象から除外した。

調査票は、1型糖尿病の先行研究および原発性免疫不全症候群の結果と比較ができるように、それぞれの調査票¹⁾、⁵⁾を参考に作成した。また、平成30年度に本研究として作成した調査票に微修正を加えた。修正部分に下線を引き、資料3に示した。

医師に対する調査項目は、糖尿病に関する状況（医学的指標（CPR値、HbA1c値、合併症の有無））（問1）、生活機能制限の程度（問2）から構成した。生活機能制限の程度は、身体障害のうち内部障害の程度を示す表現を参考とした。

患者に対する調査項目は、①属性（年齢、性別、同居家族、居住県、教育歴、在籍学級種類）、②就労・婚姻に関すること（就労状況、勤務日数、欠勤日数、在宅勤務、婚姻状態、子供、教育入院）、③糖尿病治療に関すること（診断年齢、通院頻度、一日の注射回数、一日に注射するインスリン単位合計、一日の血糖測定回数）、④糖尿病に関する課題（一日あたり管理に使う時間、低血糖による入院回数、一か月あたりの医療費、一年間における低血糖経験数、合併症、合併症による入院日数、糖尿病以外の定期通院日数）（ここまで問1）、⑤国際指標WHO-DAS（The World Health Organization Disability Assessment Schedule）から参加に関する8項目（問2）、⑥就職の課題（問3）、⑦利用している福祉制度（問4）、⑧主として肢体不自由で使用される生活機能制限の指標（バーセルインデックス、「生活のしづらさなどに関する調査」（厚労省）で使用されているADL/IADL設問）（問5）、⑩幼稚園・保育園・学校での課題（問6）であった。（調査票は資料2）

（倫理審査）

研究代表者および研究分担者が所属する国立障害者リハビリテーションセンター、東京慈恵会医科大学、大阪市立大学で研究倫理審査を申請し承諾を得た。

C. 研究結果

表1に、大学別と合計について単純集

計結果を示した。CPR 値は対象者 187 名中 169 名 90.4%で測定されており、147 名 78.6%は 0.2ng/ml で、「インスリン分泌が枯渇した 1 型糖尿病患者」であると判断された。

生活機能制限があると医師が回答したのは 3 名 1.6%であったが、その理由は、視覚障害 5 級と狭心症 (70 才代、診断 20 才代)、自律神経障害 (50 才代、診断 10 才代)、パーキンソン病 (60 才代、診断 50 才代)であった。すなわち、1 型糖尿病の合併症または他の疾患が生活機能制限の原因であった。

患者によるバーセルインデックスと ADL/IADL では 1 名が「お金の管理」が全介助だった。この回答者は 20 歳代前半、独居で、常勤職に就いていたことから、「お金の管理」の行為そのものできなかったのではなく、ゆとりのある会計維持に困難があることを回答したのではないかと推測された。回答者の平均月額医療費は 1.89 万円 (標準偏差 7,980 円)であった。表の比率は原則として回収数から無回答を引いた値を母数として計算した。

1. 東京慈恵会医科大学での調査結果

回答者は男性 27 名 35.1%、女性 50 名 64.9%であった。平均年齢は 46.1 歳 (幅 19 歳~79 歳)で、65 歳以上は 4 名であった。診断年齢は平均 25.8 歳 (中央値 23 歳)でポンプ療法の使用は、27 名 35.5%であった。

■病状

疲労のため外出できない日数は 1 ヶ月に 0 日が 49 名 67.1%、1 日が 11 名 15.1%、2 日が 7 名 9.6%、3 日が 2 名 2.7%、4 日が 0 名 0.0%、5 名が 3 名 4.1%、6 日が 0 名 0.0%、7 日以上が 1 名 1.4%無回答が 9 名であった。すなわち、3 日以上は 6 名 7.8%であった。

高校時代の 1 年間の学校の欠席は中央値 10 日 (0-20 日)で、現在の 1 年間の欠勤は中央値 0 日 (0-6 日)であった。

過去 1 年間のケトアシドーシスによる入院は 0 回が 66 名 94.3%、1 回が 3 名 4.3%、2 回以上が 1 名 1.4%無回答が 7 名であった。

合併症については、患者は医師よりも多く回答した。医師、患者の回答の順に、合併症ありは 11 名 14.3%、23 名 29.8%であり、合併症の内訳 (複数回答可)は、神経障害が 3 名、9 名、白内障手術が 6 名、7 名、尿たんぱく陽性が 1 名、4 名、血管障害が 3 名、1 名、透析が 0 名、1 名、失明が 0 名、1 名、その他 1 名、11 名であった。また、1 型糖尿病とその合併症以外の慢性疾患ありは、4 名、23 名であった。

医師の回答によると、CPR の測定率は 74.0%で中央値 0 (0-0.06)であり、HbA1c は 76 名から回答があり、中央値 7.6% (7.0-8.1%)であった。

■医療費

毎月の医療費の自己負担は1万円未満が4名5.6%、1万円以上2万円未満が37名51.4%、2万円以上3万円未満が16名22.2%、3万円以上が15名20.8%、無回答が5名であった(図1)。

「医療費のために血糖管理が不十分になっているか?」には75名が回答し、はいが17名22.7%、いいえが43名57.3%、わからないが15名20.0%であった(図2)。

「血糖管理が不十分」の内訳(複数回答可)は、「受診回数を減らす」が10名58.8%、「血糖測定回数を減らす」が4名23.5%、「ポンプ療法が出来ない」が2名11.8%であった(図3)。

■福祉サービス利用

利用している制度は小児慢性特定疾病が15名19.4%、市区町村の乳幼児医療費助成事業が5名6.5%、障害児を対象としたサービスが1名1.2%(内訳:医療型児童発達支援1名)、難病法によるサービスが1名1.2%(内訳:特定疾患の医療費1名、特定求職者雇用開発助成金1名、障害者雇用安定助成金1名、難病患者就職サポーター1名)、総合支援法によるサービスが2名2.6%(内訳:療養介護1名、計画相談支援1名)障害支援区分が1名1.2%(内訳:区分5 1名)身体障害者認定が1名1.2%(内訳:視覚障害5級1名)、その他2名2.6%(内訳:障害年金1級1名、自立支援医療助成1名)であった。

■就労

現在の就労状況について、在学中4名を除いた73名中「仕事あり」64名87.7%で、そのうち82.8%は常勤であった。1週間の勤務日数は63名が回答し、5日が52名82.5%、4日が5名7.9%、6日が4名6.3%、3日が1名1.6%、7日が1名1.6%であった。

1年間の欠勤日数は52名が回答し、0日が31名59.6%、1~10日は13名25.0%、11~20日は4名7.7%、21~30日は2名3.8%、31~60日は0名0.0%、60日以上は2名3.8%であった。すなわち、21日以上は4名5.2%であった。

一方、就職経験は70名が回答し、「あり」が68名97.1%、「なし」が2名2.9%であった。

「就職の際に病気のことを話したか?」には63名が回答し、「はい」が30名47.6%、「聞かれなかった」が10名15.9%、「隠した」が16名25.4%、その他が7名11.1%であった。

「病気を理由に採用されなかったことがあるか?」には61名が回答し、「はい」が13名21.3%、「たぶん」が4名6.6%、「わからない」が15名24.6%、「いいえ」が29名47.5%であった。

「職場の人は病気のことを知っているか?」には71名が回答し、「部署の全員」が13名18.3%、「一部」が44名62.0%、「いいえ」が14名19.7%であっ

た。

「病気が理由で転職・退職の経験があるか？」には72名が回答し、「はい」が10名13.9%、「いいえ」が62名86.1%であった。

「どのような配慮があれば、就労継続が出来ると思うか？」という問い（複数回答可）に対しては、「注射・血糖値測定・補食のために休憩がとれる」が44名、「定期通院をしやすい雰囲気・契約条件」が44名、「1日の勤務時間が体力にあっている」が27名、「インスリン注射の場所等の環境整備」が26名、「体調に合わせて勤務時間の設定・変更ができる」が23名、「体力消耗の少ない職種」が18名であった。

■WHO-DASの参加領域

「病氣のために家事（家の手伝い）が出来ない」には75名が回答し、「非常にあてはまる」が0名0.0%、「あてはまる」が4名5.3%、「あまりあてはまらない」が13名17.3%、「あてはまらない」が58名77.3%であった。

「病氣のために偏見・差別にあう」には74名が回答し、「非常にあてはまる」が4名5.4%、「あてはまる」が13名17.6%、「あまりあてはまらない」が20名27.0%、「あてはまらない」が37名50.0%であった。

「病氣のために地域活動で出来ないことがある」には75名が回答し、「非常にあてはまる」が1名1.3%、「あてはま

る」が3名4.0%、「あまりあてはまらない」が13名17.3%、「あてはまらない」が58名77.3%であった。

「病氣のために友人・同僚との交流に制限がある」には75名が回答し、「非常にあてはまる」が5名6.7%、「あてはまる」が16名21.3%、「あまりあてはまらない」が14名18.7%、「あてはまらない」が40名53.3%であった。

「病氣のために家族・親戚との活動に制限がある」には74名が回答し、「非常にあてはまる」が1名1.4%、「あてはまる」が10名13.5%、「あまりあてはまらない」が15名20.3%、「あてはまらない」が48名64.9%であった。

「あなたの介助のために家族が仕事・学校を休むことがある」には75名が回答し、「非常にあてはまる」が1名1.3%、「あてはまる」が3名4.0%、「あまりあてはまらない」が9名12.0%、「あてはまらない」が62名82.7%であった。

「病氣のために感情的に影響を受ける」には74名が回答し、「非常にあてはまる」が13名17.6%、「あてはまる」が15名20.3%、「あまりあてはまらない」が15名20.3%、「あてはまらない」が31名41.9%であった。

「病氣のために経済的損失をもたらした」には75名が回答し、「非常にあてはまる」が22名29.3%、「あてはまる」が24名32.0%、「あまりあてはまらない」が8名10.7%、「あてはまらない」が21名28.0%であった。

すなわち、約6割が「病気のために経済的損失をもたらした」、約4割が「病気のために感情的影響を受ける」と回答した。

2. 大阪市立大学での調査結果

回答者は男性41名36.3%、女性71名62.8%、無回答1名であった。平均年齢は30.1歳(20歳~80歳)で、60歳以上は2名であった。診断年齢は平均9.8歳(中央値9歳)であった。ポンプ療法の使用者は108名中58名53.7%であった。

■病状

疲労のため外出できない日数は106名から回答があり、1ヶ月に0日が46名44.7%、1日が22名21.4%、2日が12名11.7%、3日が7名6.8%、4日が3名2.9%、5日が5名4.9%、6日が0名0.0%、7日以上が8名7.8%であった。すなわち、3日以上は23名18.9%であった。

高校時代の1年間における学校の欠席は中央値5日(0-15日)で、1年間の欠勤は中央値0日(0-5日)であった。

過去1年間のケトアシドーシスによる入院は102名から回答があり、0回が95名93.1%、1回が5名4.9%、2回以上が2名2.0%であった。

合併症については、患者の回答は医師の回答よりも多かった。医師、患者の順に示すと、合併症ありは10名9.1%、21

名19.1%で、合併症の内訳(複数回答可)は、神経障害が3名、12名、白内障手術が2名、4名、尿たんぱく陽性が3名、5名、血管障害が1名、3名、透析が0名、2名であった。また、1型糖尿病とその合併症以外の慢性疾患ありは、医師の回答14名、患者の回答12名であった。

CPR値の測定率は98.2%で中央値0(0-0)であった。HbA1cは中央値7.4%(最少5.4%、最大14%)であった

■医療費

毎月の医療費の自己負担は1万円未満が6名5.9%、1万円以上2万円未満が44名42.2%、2万円以上3万円未満が39名38.2%、3万円以上が14名13.7%、無回答が8名であった(図1)。

「医療費のために血糖管理が不十分になっているか?」には102名が回答し、はいが44名43.1%、いいえが43名42.2%、わからないが15名14.7%であった(図2)。

「血糖管理が不十分」の内訳(複数回答可)は、「受診回数を減らす」が20名23.5%、「血糖測定回数を減らす」が18名40.9%、「インスリン量を減らす」が12名27.3%、「ポンプ療法が出来ない」が5名11.8%であった(図3)。

■福祉サービス利用

利用している制度は小児慢性特定疾病が66名60.0%、市区町村の乳幼児医療

費助成事業が2名1.8%、障害児を対象としたサービスが0名0.0%、難病法によるサービスが0名0.0%、統合支援法によるサービスが1名0.9%（内訳：就労移行支援1名、就労継続支援B型1名）、障害支援区分0名0.0%、身体障害者認定1名0.9%（内訳：腎臓機能障害1級1名）、その他21名18.9%（内訳：21名（障害年金2級11名、障害年金3級9名、療育手帳B（軽度）1名）であった。

■就労

現在の就労状況について、110名から在学中23名を除く87名のうち72名82.8%で、その内訳は、常勤55名、非常勤8名、自営業5名、その他4名であった。

1週間の勤務日数は106名が回答し、5日が44名41.5%、6日が15名14.2%、4日が5名4.7%、3日が2名1.9%、1日が0.0%、2日が1名1.4%、7日が1名1.4%であった。

1年間の欠勤日数は102名が回答し、0日が34名52.3%、1～10日は18名17.6%、11～20日は8名12.3%、21～30日は1名1.5%、31～60日は3名4.6%、60日以上は0名0.0%であった。すなわち、21日以上は4名3.3%であった。

一方、就職経験は100名が回答し、「あり」が72名72.0%、「なし」が28名28.0%であった。

「就職の際に病気のことを話した

か？」には81名が回答し、「はい」が49人60.5%、「聞かれなかった」が10人12.3%、「隠した」が19人23.5%、その他が3人3.7%であった。

「病気を理由に採用されなかったことがあるか？」には85名が回答し、「はい」が13人15.3%、「たぶん」が12人14.1%、「わからない」が29人34.1%、「いいえ」が31人36.5%であった。

「職場の人は病気のことを知っているか？」には85名が回答し、「部署の全員」が25名29.4%、「一部」が44名51.8%、「いいえ」が16名18.8%であった。

「病気が理由で転職・退職の経験があるか？」という問いに対しては77名が回答し、「はい」が24名31.2%、「いいえ」が53名68.8%であった。

「どのような配慮があれば、就労継続が出来ると思うか？」という問い（複数回答可）に対しては、「注射・血糖値測定・補食のために休憩がとれる」が85名、「定期通院をしやすい雰囲気・契約条件」が78名、「体調に合わせて勤務時間の設定・変更ができる」が59名、「インスリン注射の場所等の環境整備」が57名、「1日の勤務時間が体力にあっている」が49名、「体力消耗の少ない職種」が27名であった。

■WHO-DASの参加領域

各項目に対して、無回答は2名から5名であった。

「病気のために家事（家の手伝い）を出来ない」という問いに対しては「非常にあてはまる」が3名2.9%、「あてはまる」が12名11.4%、「あまりあてはまらない」が35名33.3%、「あてはまらない」が55名52.4%であった。

「病気のために偏見・差別にあう」という問いに対しては「非常にあてはまる」が12名11.2%、「あてはまる」が36名33.6%、「あまりあてはまらない」が21名19.6%、「あてはまらない」が38名35.5%であった。

「病気のために地域活動で出来ないことがある」という問いに対しては「非常にあてはまる」が6名5.6%、「あてはまる」が9名8.4%、「あまりあてはまらない」が24名22.4%、「あてはまらない」が68名63.6%であった。

「病気のために友人・同僚との交流に制限がある」という問いに対しては「非常にあてはまる」が6名5.6%、「あてはまる」が22名20.6%、「あまりあてはまらない」が25名23.4%、「あてはまらない」が54名50.5%であった。

「病気のために家族・親戚との活動に制限がある」という問いに対しては「非常にあてはまる」が8名7.4%、「あてはまる」が26名24.1%、「あまりあてはまらない」が22名20.4%、「あてはまらない」が52名48.1%であった。

「あなたの介助のために家族が仕事・学校を休むことがある」という問いに対しては「非常にあてはまる」が8名

7.4%、「あてはまる」が17名15.7%、「あまりあてはまらない」が22名20.4%、「あてはまらない」が61名56.5%であった。

「病気のために感情的に影響を受ける」という問いに対しては「非常にあてはまる」が25名23.1%、「あてはまる」が30名27.8%、「あまりあてはまらない」が24名22.2%、「あてはまらない」が29名26.9%であった。

「病気のために経済的損失をもたらした」という問いに対しては「非常にあてはまる」が51名47.7%、「あてはまる」が18名16.8%、「あまりあてはまらない」が18名16.8%、「あてはまらない」が20名18.7%であった。

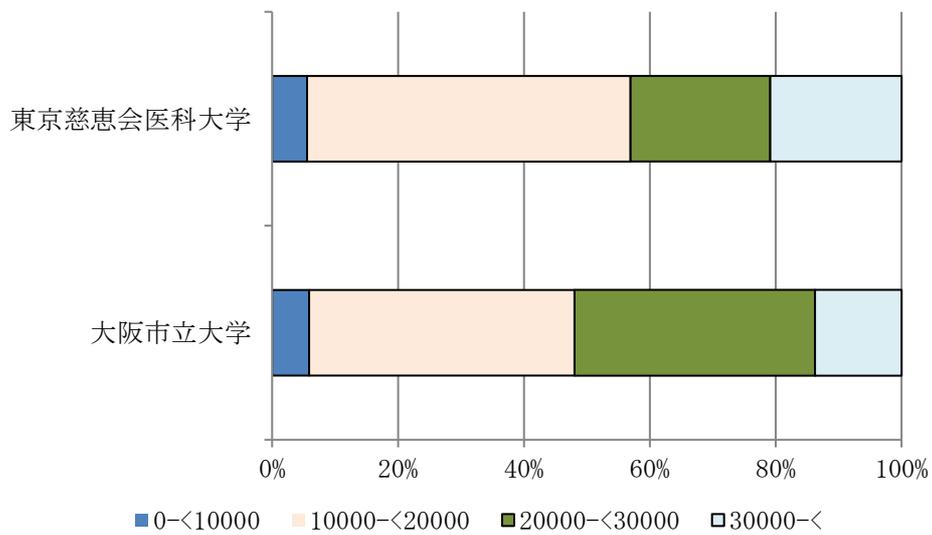


図1 1ヶ月の医療費 (円)

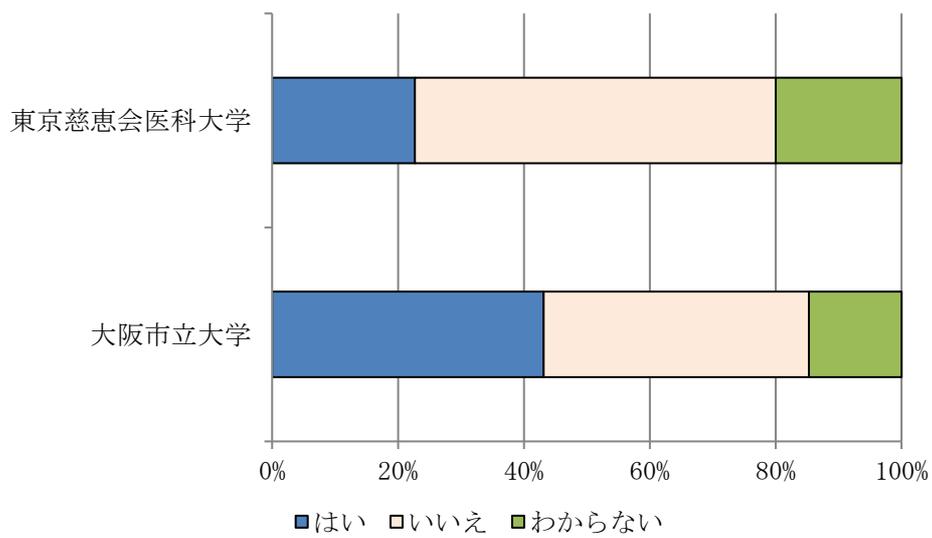


図2 医療費のために血糖管理が不十分になっているか？

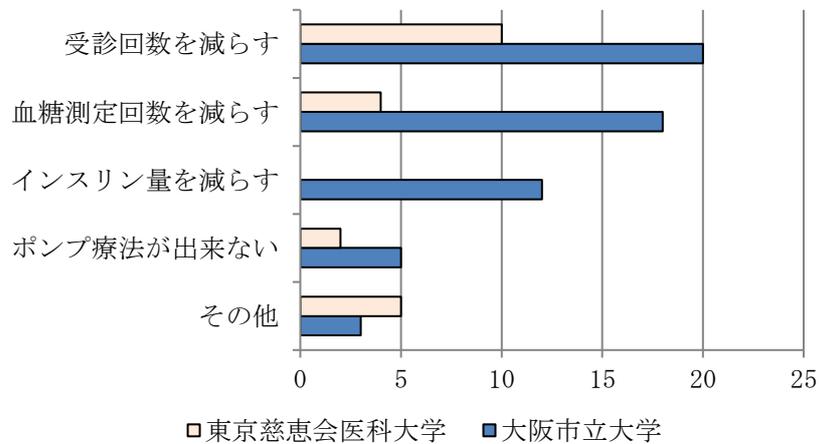


図3 医療費のために血糖管理が不十分になる状況の内訳（複数回答有）

D. 考察

（1）1型糖尿病患者の生活機能制限とその他の制約

対象者について1型糖尿病による生活機能制限があると医師が判断した事例はなく。患者の回答でもバーセルインデックスおよびADL/IADLで介助は必要なかった。したがって、身体障害者福祉法が対象とする身体障害の概念に、1型糖尿病は当たらないと考えられた。

すでに、成人1型糖尿病患者では、就学・就業・結婚において一般人口の同世代と大差はないことは報告されていたが¹⁾、本調査でも対象者について就学・就業・結婚において一般人口の同世代と大きな差はないことを示した。

しかし、病気が就学・就業に全く関係しないわけではなく、診断年齢が低かった大阪市立大学群では、病気のために転職退職したと31.2%が回答し、両群あわせて7割

以上が就労を継続するための配慮を求めた。欠勤には至らなくても疲労のために外出できない日が1ヶ月に3日以上のは29名15.3%いた。

また、WHO-DASの参加領域において経済的損失・感情的影響を約半数の対象者が回答したことは、活動と参加に制約を感じていることを示すと考えられた。経済的損失感は、平均月額1.89万円の医療費が生涯続く負担によると推測され、医療費の負担軽減というこれまでの患者団体からの要望と一致すると考えられた。

（2）調査機関による回答の差異

①2 調査機関間の差

大阪市立大学群は東京慈恵会医科大学群に比べて、対象者の平均年齢・診断年齢・就労経験率は低く、雇用先への病気についての説明率は高かった。これは、大阪市立大学群は小児科で調査を実施し、東京慈恵

会医科大学群は糖尿病科で調査を実施したためと考えられる。

また、大阪市立大学群は東京慈恵会医科大学群に比べて、ポンプ療法利用率・1ヶ月に2万円以上の医療費を支出する者の比率・医療費のために血糖管理が不十分な比率および就労を継続するための配慮希望は高く、WHO-DASの参加領域での制限は多く回答された。これらの違いの理由は複数の可能性があるため精査が必要である。

②調査機関の代表性

調査機関は国内の医療機関を代表するというよりも糖尿病に関して先端的な医療機関であるために、全国平均よりも生活機能制限も低く示された可能性はあると考えられる。

先端的と考える理由は2つある。第一に、ポンプ療法の利用率は両群ともに全国平均よりも高かった（合算して44.7%）。我が国におけるポンプ療法を使用する患者数は約1万人であり⁶⁾、インスリン分泌が枯渇した全国の1型糖尿病患者数約10万人²⁾に対してポンプ療法患者は10%であると計算される。

第二に、合併症の発生は、両群共に全国平均よりも低かった。本調査ではすべての合併症の合計は約15%であったが、1型糖尿病の全国調査では網膜症だけで22%と報告されているからである⁷⁾。

(3) 指定難病としての医療費助成

指定難病として医療費助成を得ることの

要望は、すでに厚生労働省担当部局に患者団体(平成28年度)および小児科学会・糖尿病学会(平成30年度)から出された。平成28年度には「診断基準が定まっていないこと」を理由に認められなかった。そこで、平成30年度には、CPR値で「インスリン分泌が枯渇した1型糖尿病」を対象を限定して再申請した。今度は、平成30年度には、「2型糖尿病でインスリンが枯渇する場合との分別についての客観的な診断基準がないこと」を理由に認められなかった。難病の5要件のうち他の4要件は、(a)発病の機序が不明、(b)根治のための治療方法はない、(c)長期の療養を必要とする（生活面への支障が生じる）、(d)希少疾患である⁸⁾。

「2型糖尿病でインスリンが枯渇する場合との分別」が必要という検討会の判断に回答するには、2型糖尿病と診断されている者のうちCPR値が低い者は極めて少ないことを実証すればよいと考えられる。具体的には、2型糖尿病でインスリン使用量の多い患者（体重当たり0.5単位/kg/日）をランダムサンプリングして、CPR値を測定すれば実態を明らかにすることは可能と考える。

E. 結論

「インスリン分泌が枯渇した1型糖尿病」患者が約8割を占める1型糖尿病患者187名の日常生活における課題は、生活機能の制限、バーセルインデックスおよびADL/IADLの低下としては回答されなかった。このことから、1型糖尿病患者は、従

来の「身体障害の概念」では、障害には当たらないと考えられた。

・1型糖尿病患者は同世代の全人口と比べて、日常生活にも就学・就労・結婚の状況に有意な差はなかった。しかし、病気による経済的損失と感情的影響を対象者の約半数は意識していることが明らかになった。また、対象者の17.9%は病気が転職・退職の原因になったと回答し、7割以上は職場での配慮を希望した。

・回答された経済的損失は生涯続く医療費の負担によると推測され、医療費の負担軽減というこれまでの患者からの要望と一致すると考えられた。

F. 引用文献

1. 田嶋尚子ら. 1型糖尿病の実態調査、客観的診断基準、日常生活・社会生活に着目した重症度評価の作成に関する研究. 平成29年度厚生労働科研（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）総合報告書:3-11, 2018.

2. 村松容子. レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）の活用状況. 2017.

https://www.huffingtonpost.jp/nissei-kisokenkyujyo/ndb-data-practical-use_b_15400314.html

3. 西村理明ら. 1型糖尿病患者（現在20歳以上）における日常・社会生活についての調査に関する研究. 平成29年度厚生労働科研（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）分担報告書:29-40,

2018.

4. 障害者の生活保障を要求する連絡会議. 障害者の地域生活実現を求める要望書.

2018-05-28.

5. 森尾友宏ら. 原発性免疫不全症候群の生活機能制限と医学的指標に関する研究. 平成30年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 障害者政策総合研究事業（身体・知的分野）統括・分担研究報告書. 2019.

6. メドトロニック社報告. 2019年8月

7. 西村理明ら. 糖尿病合併症の実態とその抑制に関する大規模観察研究 —1型糖尿病の登録時臨床像：JDCPstudy2—. 糖尿病. 58(6):426-436, 2015.

8. 指定難病の要件について. 第26回指定難病検討委員会資料. 2019-09-04.

G. 研究発表 無し

H. 知的所有権の出願・取得状況（予定を含む。） 無し

表1 単純集計

		東京慈恵会			大阪市立			全体		
		n	回答数		n	回答数		n	回答数	
1 現在の状況										
性別	男性	77	27	35.1%	108	40	37.0%	185	67	36.2%
	女性	77	50	64.9%	108	68	73.0%	185	118	63.8%
	無回答		0			2				
平均年齢（才）	平均±標準偏差	76	46.1±12.7		109	30.1±9.8		185	36.6±13.6	
	無回答		1			1				
同居	父親	77	9	11.7%	110	51	46.4%	187	60	32.1%
	母親	77	12	15.6%	110	53	48.2%	187	65	34.8%
	配偶者	77	47	61.0%	110	40	36.4%	187	87	46.5%
	子供	77	29	37.7%	110	25	22.7%	187	54	28.9%
	子供人数	29	1.6±0.7		23	1.3±0.5		52	1.5±0.6	
	子供人数無回答		0			2			2	
	きょうだい	77	8	10.4%						
	祖父	77	0	0.0%	110	3	2.7%	187	3	1.6%
	祖母	77	0	0.0%	110	4	3.6%	187	4	2.1%
	その他	77	3	3.9%	110	20	18.2%	187	23	12.3%
独居	77	13	16.9%	110	15	13.6%	187	28	15.0%	
住まい	東京都	76	41	53.9%				182	41	22.5%
	神奈川県	76	17	22.4%				182	17	9.3%
	千葉県	76	10	13.2%				182	10	5.5%
	埼玉県	76	6	7.9%				182	6	3.3%
	茨城県	76	1	1.3%				182	1	0.5%
	群馬県	76	1	1.3%				182	1	0.5%
	大阪				106	78	73.6%	182	78	42.9%
	兵庫				106	11	10.4%	182	11	6.0%
	奈良				106	8	7.5%	182	8	4.4%
	京都				106	2	1.9%	182	2	1.1%

	三重				106	2	1.9%	182	2	1.1%
	和歌山				106	2	1.9%	182	2	1.1%
	愛知				106	1	0.9%	182	1	0.5%
	滋賀				106	1	0.9%	182	1	0.5%
	福井				106	1	0.9%	182	1	0.5%
	無回答		1			4			5	
診断年齢 (才)	平均±標準偏差		25.8±15.6				9.8±8.8			16.4±14.4
	無回答		1				0			1
通院頻度	1か月に1回 (4-5週に1回)	77	23	29.9%	109	87	79.8%	186	110	59.1%
	2か月に1回	77	29	37.7%	109	22	20.2%	186	51	27.4%
	3か月に1回	77	24	31.2%	109	1	0.9%	186	25	13.4%
	定期通院は必要がない	77	0	0.0%	109	0	0.0%	186	0	0.0%
	その他	77	0	0.0%	109	0	0.0%	186	0	0.0%
	無回答		0			1			1	
ポンプ療法使用	CSII	76	27	35.5%	109	58	53.2%	185	85	45.9%
	注射	76	49	64.5%	109	51	46.8%	185	100	54.1%
	無回答		1			1			2	
注射回数	3回	49	10	20.4%	50	5	10.0%	99	15	15.2%
	4回	49	23	46.9%	50	28	56.0%	99	51	51.5%
	5回	49	13	26.5%	50	15	30.0%	99	28	28.3%
	6回以上	49	3	6.1%	50	2	4.0%	99	5	5.1%
	無回答		0			1			1	
昨日のインスリン 単位数	平均±標準偏差		33.9±13.6				44.4±19.4			39.9±17.9
	無回答		5				15			20
血糖測定回数	最小/1Q/中央値 /3Q/最大値		0/2/4/5/288				0/3/4/5/20			0/3/4/5/28
	無回答		2				9			11
血糖管理のために 使う時間 (分/日)	最小/1Q/中央値 /3Q/最大値		3/10/15/30/10 0				0/30/60/60/ 1440			

疲労のため外出できない日数 (日/月)	無回答	4			12					
	最小/1Q/中央値/3Q/最大値	0/0/0/1/8			0/0/1/2/20			0/0/0/2/20		
	無回答	4			7			11		
ケトアシドーシスによる入院	0回	70	66	94.3%	102	95	93.1%	172	161	93.6%
	1回	70	3	4.3%	102	5	4.9%	172	8	4.7%
	2回以上	70	1	1.4%	102	2	2.0%	172	3	1.7%
	無回答	7			8			15		
毎月の医療費 (万円/月)	平均±標準偏差	1.86±0.87			1.90±0.74			1.89±0.80		
	無回答	5			8			13		
医療費のために血糖管理不十分になっている。	はい	75	17	22.7%	102	44	43.1%	177	61	34.5%
	受診回数を減らす	17	10	58.8%	44	20	45.5%	61	30	49.2%
	血糖測定回数を減らす	17	4	23.5%	44	18	40.9%	61	22	36.1%
	インスリン量を減らす	17	0	0.0%	44	12	27.3%	61	12	19.7%
	ポンプ療法が出来ない	17	2	11.8%	44	5	11.4%	61	7	11.5%
	いいえ	75	43	57.3%	102	43	42.2%	177	86	48.6%
	わからない	75	15	20.0%	102	15	14.7%	177	30	16.9%
	無回答	2			8			10		
	HbA1c(患者回答)	最小/1Q/中央値/3Q/最大値	5.9/7.0/7.5/8.1/10.0			5.1/6.9/7.4/8.1/14.0			5.1/6.9/7.5/8.1/14.0	
	無回答	2			6			8		
重篤な低血糖	0回	76	57	75.0%	105	65	61.9%	181	122	67.4%
	1回	76	9	11.8%	105	18	17.1%	181	27	14.9%
	2回	76	4	5.3%	105	12	11.4%	181	16	8.8%
	3回以上	76	6	7.9%	105	10	9.5%	181	16	8.8%
	無回答	1			5			6		

うち救急車	0回	18	11	61.1%	40	39	97.5%	58	50	86.2%
	1回	18	5	27.8%	40	1	2.5%	58	6	10.3%
	2回	18	1	5.6%	40	0	0.0%	58	1	1.7%
	3回以上	18	1	5.6%	40	0	0.0%	58	1	1.7%
	無回答		1			0			0	
合併症	神経障害	77	9	11.7%	110	12	10.9%	187	21	11.2%
	白内障手術	77	7	9.1%	110	4	3.6%	187	11	5.9%
	尿たんぱく陽性	77	4	5.2%	110	5	4.5%	187	9	4.8%
	血管障害	77	1	1.3%	110	3	2.7%	187	4	2.1%
	透析	77	1	1.3%	110	2	1.8%	187	3	1.6%
	失明	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	その他	77	11	14.3%	110	11	10.0%	187	22	11.8%
	合併症無し	77	54	70.1%	110	89	80.9%	187	143	76.5%
合併症による入院 (日/年)	0日	66	65	98.5%	100	96	96.0%	166	161	97.0%
	1-10日	66	1	1.5%	100	1	1.0%	166	2	1.2%
	11-30日	66	0	0.0%	100	2	2.0%	166	2	1.2%
	31日以上	66	0	0.0%	100	1	1.0%	166	1	0.6%
	無回答		11			10			21	
1型糖尿病・合併症 以外の慢性疾患	はい	74	20	27.0%	102	12	11.8%	176	32	18.2%
	いいえ／わからない	74	54	73.0%	102	90	88.2%	176	144	81.8%
	無回答		3			8			11	
教育歴	卒業	68	64	94.1%	102	81	79.4%	170	145	85.3%
	小学校	64	0	0.0%	81	1	1.2%	145	1	0.7%
	中学	64	1	1.6%	81	3	3.7%	145	4	2.8%
	高校	64	10	15.6%	81	21	25.9%	145	31	21.4%
	専門	64	6	9.4%	81	16	19.8%	145	22	15.2%
	短大	64	9	14.1%	81	11	13.6%	145	20	13.8%
	大学	64	34	53.1%	81	26	32.1%	145	60	41.4%
	大学院	64	4	6.3%	81	3	3.7%	145	7	4.8%
	在学	68	4	5.9%	102	21	20.6%	170	25	14.7%

	小学校	4	0	0.0%	21	0	0.0%	25	0	0.0%
	中学	4	0	0.0%	21	0	0.0%	25	0	0.0%
	高校	4	0	0.0%	21	2	9.5%	25	2	8.0%
	専門	4	0	0.0%	21	3	14.3%	25	3	12.0%
	短大	4	0	0.0%	21	0	0.0%	25	0	0.0%
	大学	4	3	75.0%	21	15	71.4%	25	18	72.0%
	大学院	4	1	25.0%	21	1	4.8%	25	2	8.0%
	無回答		9			8			17	
小学校	通常の学級	64	64	100.0%	104	103	99.0%	168	167	99.4%
	訪問学級	64	0	0.0%	104	1	1.0%	168	1	0.6%
	病弱学級	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	特別支援学級	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	フリースクール	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	特別支援学校	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	その他	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	無回答		13			6			19	
中学校	通常の学級	64	64	100.0%	104	104	100.0%	168	168	100.0%
	訪問学級	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	病弱学級	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	特別支援学級	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	フリースクール	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	特別支援学校	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	その他	64	0	0.0%	104	0	0.0%	168	0	0.0%
	無回答		13			6			19	
高校	通常の学級	65	63	96.9%	100	93	93.0%	165	156	94.5%
	訪問学級	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	病弱学級	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	特別支援学級	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	フリースクール	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	特別支援学校	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	定時制	65	1	1.5%	100	2	2.0%	165	3	1.8%

	通信制	65	1	1.5%	100	5	5.0%	165	6	3.6%
	その他	65	0	0.0%	100	0	0.0%	165	0	0.0%
	無回答		12			10			22	
専門学校短大大学	全日制	54	53	98.1%	75	74	98.7%	129	127	98.4%
	定時制	54	1	1.9%	75	1	1.3%	129	2	1.6%
	通信制	54	0	0.0%	75	0	0.0%	129	0	0.0%
	その他	54	0	0.0%	75	0	0.0%	129	0	0.0%
	無回答		12			9			21	
現在の就職	仕事あり	75	64	85.3%	105	72	68.6%	180	136	75.6%
	常勤	64	53	82.8%	72	55	76.4%	136	108	79.4%
	非常勤	64	5	7.8%	72	8	11.1%	136	13	9.6%
	自営	64	4	6.3%	72	5	6.9%	136	9	6.6%
	その他	64	2	3.1%	72	4	5.6%	136	6	4.4%
	通学	75	6	8.0%	105	23	21.9%	180	29	16.1%
	家事	75	4	5.3%	105	9	8.6%	180	13	7.2%
	その他(年金など)	75	1	1.3%	105	3	2.9%	180	4	2.2%
	無回答		2			3			5	
職種	経営管理	56	11	19.6%	60	1	1.7%	116	12	10.3%
	専門技術職	56	12	21.4%	60	29	48.3%	116	41	35.3%
	事務	56	25	44.6%	60	13	21.7%	116	38	32.8%
	販売・サービス	56	7	12.5%	60	13	21.7%	116	20	17.2%
	運転・通信・保安	56	1	1.8%	60	0	0.0%	116	1	0.9%
	工場・建設	56	0	0.0%	60	3	5.0%	116	3	2.6%
	農林漁業	56	0	0.0%	60	1	1.7%	116	1	0.9%
	その他	56	0	0.0%	60	0	0.0%	116	0	0.0%
	無回答		8			12			20	
勤務日数	1日	63	0	0.0%	68	0	0.0%	131	0	0.0%
	2日	63	0	0.0%	68	1	1.5%	131	1	0.8%
	3日	63	1	1.6%	68	2	2.9%	131	3	2.3%
	4日	63	5	7.9%	68	5	7.4%	131	10	7.6%
	5日	63	52	82.5%	68	44	64.7%	131	96	73.3%

	6日	63	4	6.3%	68	15	22.1%	131	19	14.5%
	7日	63	1	1.6%	68	1	1.5%	131	2	1.5%
	無回答		1			4			5	
勤務時間	0- $<$ 20時間	63	6	9.5%	67	5	7.5%	130	11	8.5%
	20- $<$ 40時間	63	17	27.0%	67	10	14.9%	130	27	20.8%
	40- $<$ 50時間	63	30	47.6%	67	42	62.7%	130	72	55.4%
	50時間以上	63	10	15.9%	67	10	14.9%	130	20	15.4%
	無回答		1			5			6	
1年間の欠勤	0日	52	31	59.6%	64	34	53.1%	116	65	56.0%
	1-5日	52	8	15.4%	64	16	25.0%	116	24	20.7%
	6-10日	52	5	9.6%	64	2	3.1%	116	7	6.0%
	11-20日	52	4	7.7%	64	8	12.5%	116	12	10.3%
	21-30日	52	2	3.8%	64	1	1.6%	116	3	2.6%
	31-60日	52	0	0.0%	64	3	4.7%	116	3	2.6%
	61日以上	52	2	3.8%	64	0	0.0%	116	2	1.7%
	無回答		12			8			20	
在宅勤務	はい	63	7	11.1%	69	4	5.8%	132	11	8.3%
	いいえ	63	56	88.9%	69	65	94.2%	132	121	91.7%
	無回答		1			3			4	
在宅勤務（日/週）	3日未満	6	3	50.0%	3	1	33.3%	9	4	44.4%
	3日以上	6	3	50.0%	3	2	66.7%	9	5	55.6%
	無回答		1			1			2	
在宅勤務（時間/週）	0- $<$ 10	4	2	50.0%	3	1	33.3%	7	3	42.9%
	10- $<$ 20	4	0	0.0%	3	0	0.0%	7	0	0.0%
	20 $<$	4	2	50.0%	3	2	66.7%	7	4	57.1%
	無回答		3			1			4	
婚姻状況	未婚	73	23	31.5%	102	71	69.6%	175	94	53.7%
	既婚	73	46	63.0%	102	30	29.4%	175	76	43.4%
	離別・死別	73	4	5.5%	102	1	1.0%	175	5	2.9%
	無回答		4			8			12	

子供の有無	有	74	36	48.6%	108	25	23.1%	182	61	33.5%
	無	74	38	51.4%	108	83	76.9%	182	121	66.5%
	無回答		3			2			5	
子供の人数	1	36	15	41.7%	25	15	60.0%	61	30	49.2%
	2	36	18	50.0%	25	10	40.0%	61	28	45.9%
	3	36	2	5.6%	25	0	0.0%	61	2	3.3%
	4	36	1	2.8%	25	0	0.0%	61	1	1.6%
	無回答		0			0			0	
教育入院	0回	72	29	40.3%	106	56	52.8%	178	85	47.8%
	1回	72	42	58.3%	106	29	27.4%	178	71	39.9%
	2回	72	1	1.4%	106	10	9.4%	178	11	6.2%
	3回以上	72	0	0.0%	106	11	10.4%	178	11	6.2%
	無回答		5			4			9	
2. 参加に関する制限 (WHO-DAS より)										
病気のために家事 (家の手伝い)を 出来ない	非常にあてはまる	75	0	0.0%	105	3	2.9%	180	3	1.7%
	ややあてはまる	75	4	5.3%	105	12	11.4%	180	16	8.9%
	あまりあてはまら ない	75	13	17.3%	105	35	33.3%	180	48	26.7%
	全くあてはまらな い	75	58	77.3%	105	55	52.4%	180	113	62.8%
	無回答		2			5			7	
病気のために偏 見・差別にあう	非常にあてはまる	74	4	5.4%	107	12	11.2%	181	16	8.8%
	ややあてはまる	74	13	17.6%	107	36	33.6%	181	49	27.1%
	あまりあてはまら ない	74	20	27.0%	107	21	19.6%	181	41	22.7%
	全くあてはまらな い	74	37	50.0%	107	38	35.5%	181	75	41.4%
	無回答		3			3			6	
病気のために地域 活動で出来ないこ とがある	非常にあてはまる	75	1	1.3%	107	6	5.6%	182	7	3.8%

	ややあてはまる	75	3	4.0%	107	9	8.4%	182	12	6.6%
	あまりあてはまらない	75	13	17.3%	107	24	22.4%	182	37	20.3%
	全くあてはまらない	75	58	77.3%	107	68	63.6%	182	126	69.2%
	無回答		2			3			5	
病気のために友人・同僚との交流に制限がある	非常にあてはまる	75	5	6.7%	107	6	5.6%	182	11	6.0%
	ややあてはまる	75	16	21.3%	107	22	20.6%	182	38	20.9%
	あまりあてはまらない	75	14	18.7%	107	25	23.4%	182	39	21.4%
	全くあてはまらない	75	40	53.3%	107	54	50.5%	182	94	51.6%
	無回答		2			3			5	
病気のために家族・親戚との活動に制限がある	非常にあてはまる	74	1	1.4%	108	8	7.4%	182	9	4.9%
	ややあてはまる	74	10	13.5%	108	26	24.1%	182	36	19.8%
	あまりあてはまらない	74	15	20.3%	108	22	20.4%	182	37	20.3%
	全くあてはまらない	74	48	64.9%	108	52	48.1%	182	100	54.9%
	無回答		3			2			5	
あなたの介助のために家族が仕事・学校を休むことがある	非常にあてはまる	75	1	1.3%	108	8	7.4%	183	9	4.9%
	ややあてはまる	75	3	4.0%	108	17	15.7%	183	20	10.9%
	あまりあてはまらない	75	9	12.0%	108	22	20.4%	183	31	16.9%
	全くあてはまらない	75	62	82.7%	108	61	56.5%	183	123	67.2%
	無回答		2			2			4	
病気のために感情的に影響を受ける	非常にあてはまる	74	13	17.6%	108	25	23.1%	182	38	20.9%
	ややあてはまる	74	15	20.3%	108	30	27.8%	182	45	24.7%

	あまりあてはまらない	74	15	20.3%	108	24	22.2%	182	39	21.4%
	全くあてはまらない	74	31	41.9%	108	29	26.9%	182	60	33.0%
	無回答		3			2			5	
病気のために経済的損失をもたらした	非常にあてはまる	75	22	29.3%	107	51	47.7%	182	73	40.1%
	ややあてはまる	75	24	32.0%	107	18	16.8%	182	42	23.1%
	あまりあてはまらない	75	8	10.7%	107	18	16.8%	182	26	14.3%
	全くあてはまらない	75	21	28.0%	107	20	18.7%	182	41	22.5%
	無回答		2			3			5	
3. 就職について										
診断時の就職	就職していた	74	38	51.4%	103	10	9.7%	177	48	27.1%
	就職していない	74	36	48.6%	103	93	90.3%	177	129	72.9%
	無回答		3			7			10	
就職経験	あり	70	68	97.1%	100	72	72.0%	170	140	82.4%
	なし	70	2	2.9%	100	28	28.0%	170	30	17.6%
	無回答		7			10			17	
就職の際病気のことを話したか？	はい	63	30	47.6%	81	49	60.5%	144	79	54.9%
	聞かれなかった	63	10	15.9%	81	10	12.3%	144	20	13.9%
	隠した	63	16	25.4%	81	19	23.5%	144	35	24.3%
	その他	63	7	11.1%	81	3	3.7%	144	10	6.9%
	無回答		14			29			43	
病気を理由に採用されなかったことはあるか？	はい	61	13	21.3%	85	13	15.3%	146	26	17.8%
	多分	61	4	6.6%	85	12	14.1%	146	16	11.0%
	わからない	61	15	24.6%	85	29	34.1%	146	44	30.1%
	いいえ	61	29	47.5%	85	31	36.5%	146	60	41.1%
	無回答		16			25			41	

職場の人は病気の ことを知っている か？	いいえ	71	14	19.7%	85	16	18.8%	156	30	19.2%
	一部	71	44	62.0%	85	44	51.8%	156	88	56.4%
	全員	71	13	18.3%	85	25	29.4%	156	38	24.4%
	その他	71	0	0.0%	85	0	0.0%	156	0	0.0%
	無回答		6			25			31	
病気が理由で転職	はい	72	10	13.9%	77	24	31.2%	149	34	22.8%
	いいえ	72	62	86.1%	77	53	68.8%	149	115	77.2%
	無回答		5			33			38	
転職の理由	転職を勧められた	10	5	50.0%	24	10	41.7%	34	15	44.1%
	通院しにくかった	10	2	20.0%	24	4	16.7%	34	6	17.6%
	周囲の無理解	10	3	30.0%	24	5	20.8%	34	8	23.5%
	休みがとりにくい	10	1	10.0%	24	2	8.3%	34	3	8.8%
	合併症の悪化	10	0	0.0%	24	2	8.3%	34	2	5.9%
	その他	10	2	20.0%	24	0	0.0%	34	2	5.9%
	無回答		3			1			4	
どのような配慮が あれば就労継続で きるか？	注射血糖値測定のため に休憩が取れる	77	44	57.1%	110	85	77.3%	187	129	69.0%
	定期通院をしやすい 雰囲気	77	44	57.1%	110	78	70.9%	187	122	65.2%
	体力にあっている	77	27	35.1%	110	49	44.5%	187	76	40.6%
	注射の場所などの 環境整備	77	26	33.8%	110	57	51.8%	187	83	44.4%
	体調に合わせて勤 務時間の変更	77	23	29.9%	110	59	53.6%	187	82	43.9%
	体力消耗の少ない 職場	77	18	23.4%	110	27	24.5%	187	45	24.1%
	その他	77	9	11.7%	110	8	7.3%	187	17	9.1%
	無回答（該当なし）	77	5	6.5%	110	4	3.6%	187	9	4.8%
4. 利用している障害福祉制度										
小児慢性特定疾病		77	15	19.5%	110	66	60.0%	187	81	43.3%
市区町村の乳幼児		77	5	6.5%	110	2	1.8%	187	7	3.7%

障害児サービス	児童発達支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	医療型児童発達支援	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	放課後等デイサービス	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	保育所等訪問支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
難病法によるサービス	特定疾患の医療費助成	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	特定求職者雇用開発助成金	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	障害者トライアル雇用事業	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	障害者雇用安定助成金（障害者職場定着支援コース）	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	難病患者就職サポーター	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
統合支援法によるサービス	重度障害者等包括支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	重度訪問介護	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	療養介護	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	生活介護	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	居宅介護	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	就労移行支援	77	0	0.0%	110	1	0.9%	187	1	0.5%
	共同生活援助	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	就労継続支援 A 型	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	就労継続支援 B 型	77	0	0.0%	110	1	0.9%	187	1	0.5%
	宿泊型自立訓練	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	自立訓練（生活訓練）	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	自立訓練（機能訓練）	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	施設入所支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	行動援護	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	短期入所	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
同行援護	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%	

	地域移行支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	地域定着支援	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	計画相談支援・地域相談支援・障害児計画相談支援	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	その他	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
障害支援区分	1	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	2	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	5	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	6	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (肢体不自由)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	2級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	5級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	6級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (視覚障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	2級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	5級	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	6級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (聴覚障害)	2級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	5級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	6級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%

身体障害者認定 (平衡機能障害)	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	5級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (音声・言語・咀嚼 機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (呼吸器機能障 害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (心臓機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (腎臓機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	1	0.9%	187	1	0.5%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (小腸機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (ぼうこう・直腸 機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
身体障害者認定 (肝臓機能障害)	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	4級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%

年金法による障害年金	1級	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	2級	77	0	0.0%	110	11	10.0%	187	11	5.9%
	3級	77	0	0.0%	110	9	8.2%	187	9	4.8%
療育手帳（愛の手帳）	A（重度）	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	B（軽度）	77	0	0.0%	110	1	0.9%	187	1	0.5%
精神保健福祉手帳	1級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	2級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	3級	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
自立支援医療助成	はい	77	1	1.3%	110	0	0.0%	187	1	0.5%
	いいえ	77	76	98.7%	110	110	100.0%	187	186	99.5%
重度障害者医療費助成	はい	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	いいえ	77	77	100.0%	110	110	100.0%	187	187	100.0%
5 必要とする介助										
食事	全介助	73	0	0.0%	110	0	0.0%	183	0	0
	一部介助	73	0	0.0%	110	0	0.0%	183	0	0
	介助不要	73	73	100.0%	110	110	100.0%	183	183	100.0%
	無回答		4			0			4	
ベッドへの移乗	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
洗面・整髪・歯磨き・髭剃り	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
排泄	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%

	無回答	6			0		6			
入浴	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
45m以上の歩行	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
階段昇降	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
着替え	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
排便コントロール	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
排尿コントロール	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
食事の支度・後片付	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答	6			0		6			
屋内の移動	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0

	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
屋外の移動	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
買い物	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
意思の伝達	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	71	100.0%	110	110	100.0%	181	181	100.0%
	無回答		6			0			6	
薬の管理	全介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	一部介助	71	1	1.4%	110	0	0.0%	181	1	0.6%
	介助不要	71	70	98.6%	110	110	100.0%	181	180	99.4%
	無回答		6			0			6	
お金の管理	全介助	71	1	1.4%	110	0	0.0%	181	1	0.6%
	一部介助	71	0	0.0%	110	0	0.0%	181	0	0
	介助不要	71	70	98.6%	110	110	100.0%	181	180	99.4%
	無回答		6			0			6	
6 幼稚園・学校										
幼稚園	0日	1	0	0.0%	18	4	22.2%	19	4	21.1%
	1-5日	1	0	0.0%	18	0	0.0%	19	0	0.0%
	6-10日	1	0	0.0%	18	5	27.8%	19	5	26.3%
	11-20日	1	0	0.0%	18	5	27.8%	19	5	26.3%
	21-30日	1	1	100.0%	18	0	0.0%	19	1	5.3%
	31-60日	1	0	0.0%	18	3	16.7%	19	3	15.8%
	61日以上	1	0	0.0%	18	1	5.6%	19	1	5.3%

	無回答	76			92			168		
小学校	0日	10	1	10.0%	55	8	14.5%	65	9	13.8%
	1-5日	10	2	20.0%	55	8	14.5%	65	10	15.4%
	6-10日	10	1	10.0%	55	11	20.0%	65	12	18.5%
	11-20日	10	3	30.0%	55	17	30.9%	65	20	30.8%
	21-30日	10	2	20.0%	55	5	9.1%	65	7	10.8%
	31-60日	10	0	0.0%	55	0	0.0%	65	0	0.0%
	61日以上	10	1	10.0%	55	6	10.9%	65	7	10.8%
	無回答		67			55			122	
中学校	0日	14	3	21.4%	66	11	16.7%	80	14	17.5%
	1-5日	14	2	14.3%	66	11	16.7%	80	13	16.3%
	6-10日	14	1	7.1%	66	14	21.2%	80	15	18.8%
	11-20日	14	5	35.7%	66	17	25.8%	80	22	27.5%
	21-30日	14	0	0.0%	66	5	7.6%	80	5	6.3%
	31-60日	14	0	0.0%	66	5	7.6%	80	5	6.3%
	61日以上	14	3	21.4%	66	3	4.5%	80	6	7.5%
	無回答		63			44			107	
高校	0日	19	7	36.8%	64	19	29.7%	83	26	31.3%
	1-5日	19	2	10.5%	64	14	21.9%	83	16	19.3%
	6-10日	19	1	5.3%	64	11	17.2%	83	12	14.5%
	11-20日	19	7	36.8%	64	10	15.6%	83	17	20.5%
	21-30日	19	0	0.0%	64	6	9.4%	83	6	7.2%
	31-60日	19	0	0.0%	64	3	4.7%	83	3	3.6%
	61日以上	19	2	10.5%	64	1	1.6%	83	3	3.6%
	無回答		58			46			104	
専門学校短大大学	0日	18	7	38.9%	54	21	38.9%	72	28	38.9%
	1-5日	18	1	5.6%	54	10	18.5%	72	11	15.3%
	6-10日	18	2	11.1%	54	9	16.7%	72	11	15.3%
	11-20日	18	5	27.8%	54	8	14.8%	72	13	18.1%
	21-30日	18	1	5.6%	54	3	5.6%	72	4	5.6%
	31-60日	18	2	11.1%	54	3	5.6%	72	5	6.9%

	61日以上 無回答	18 0 59	0.0%	54 0 56	0.0%	72 0 115	0.0%
院	0日	5 3	60.0%	7 3	42.9%	12 6	50.0%
	1-5日	5 0	0.0%	7 1	14.3%	12 1	8.3%
	6-10日	5 0	0.0%	7 1	14.3%	12 1	8.3%
	11-20日	5 1	20.0%	7 1	14.3%	12 2	16.7%
	21-30日	5 1	20.0%	7 1	14.3%	12 2	16.7%
	31-60日	5 0	0.0%	7 0	0.0%	12 0	0.0%
	61日以上	5 0	0.0%	7 0	0.0%	12 0	0.0%
	無回答	72		103		175	
園生活で困ったこと	入園を断られた	77 0	0.0%	110 3	2.7%	187 3	1.6%
	遠足に参加できない	77 3	3.9%	110 5	4.5%	187 8	4.3%
	注射の協力が得られない	77 2	2.6%	110 5	4.5%	187 7	3.7%
	その他	77 0	0.0%	110 5	4.5%	187 5	2.7%
	無回答(該当なし)	77 73	94.8%	110 98	89.1%	187 171	91.4%
小学校時代							
病気による欠席等による学習の遅れ	非常にあてはまる	17 2	11.8%	79 10	12.7%	96 12	12.5%
	ややあてはまる	17 5	29.4%	79 15	19.0%	96 20	20.8%
	あまりあてはまらない	17 3	17.6%	79 19	24.1%	96 22	22.9%
	あてはまらない	17 7	41.2%	79 35	44.3%	96 42	43.8%
	無回答	60		31		91	
病気とそれともなうことが原因で偏見・いじめにあった	非常にあてはまる	17 1	5.9%	78 9	11.5%	95 10	10.5%
	ややあてはまる	17 6	35.3%	78 15	19.2%	95 21	22.1%
	あまりあてはまらない	17 3	17.6%	78 17	21.8%	95 20	21.1%
	あてはまらない	17 7	41.2%	78 37	47.4%	95 44	46.3%
	無回答	60		32		92	

病気のため遠足や 修学旅行への参加 を断られた	非常にあてはまる	17	1	5.9%	77	2	2.6%	94	3	3.2%
	ややあてはまる	17	0	0.0%	77	5	6.5%	94	5	5.3%
	あまりあてはまら ない	17	3	17.6%	77	13	16.9%	94	16	17.0%
	あてはまらない	17	13	76.5%	77	57	74.0%	94	70	74.5%
	無回答		60			33			93	
病気のため進学先 について制約があ った	非常にあてはまる	17	0	0.0%	75	2	2.7%	92	2	2.2%
	ややあてはまる	17	0	0.0%	75	6	8.0%	92	6	6.5%
	あまりあてはまら ない	17	3	17.6%	75	11	14.7%	92	14	15.2%
	あてはまらない	17	14	82.4%	75	56	74.7%	92	70	76.1%
	無回答		60			35			95	
中学校時代										
病気による欠席等 による学習の遅れ	非常にあてはまる	23	2	8.7%	87	8	9.2%	110	10	9.1%
	ややあてはまる	23	3	13.0%	87	16	18.4%	110	19	17.3%
	あまりあてはまら ない	23	4	17.4%	87	16	18.4%	110	20	18.2%
	あてはまらない	23	14	60.9%	87	47	54.0%	110	61	55.5%
	無回答		54			23			77	
病気とそれにとも なうことが原因で 偏見・いじめにあ った	非常にあてはまる	23	1	4.3%	88	3	3.4%	111	4	3.6%
	ややあてはまる	23	4	17.4%	88	16	18.2%	111	20	18.0%
	あまりあてはまら ない	23	5	21.7%	88	22	25.0%	111	27	24.3%
	あてはまらない	23	13	56.5%	88	47	53.4%	111	60	54.1%
	無回答		54			22			76	
病気のため遠足や 修学旅行への参加 を断られた	非常にあてはまる	23	1	4.3%	88	3	3.4%	111	4	3.6%

	ややあてはまる	23	3	13.0%	88	3	3.4%	111	6	5.4%
	あまりあてはまらない	23	4	17.4%	88	11	12.5%	111	15	13.5%
	あてはまらない	23	15	65.2%	88	71	80.7%	111	86	77.5%
	無回答		54			22			76	
病気のため進学先について制約があった	非常にあてはまる	23	1	4.3%	88	1	1.1%	111	2	1.8%
	ややあてはまる	23	1	4.3%	88	6	6.8%	111	7	6.3%
	あまりあてはまらない	23	3	13.0%	88	14	15.9%	111	17	15.3%
	あてはまらない	23	18	78.3%	88	67	76.1%	111	85	76.6%
	無回答		54			22			76	
高校時代										
病気による欠席等による学習の遅れ	非常にあてはまる	27	3	11.1%	86	6	7.0%	113	9	8.0%
	ややあてはまる	27	5	18.5%	86	15	17.4%	113	20	17.7%
	あまりあてはまらない	27	4	14.8%	86	19	22.1%	113	23	20.4%
	あてはまらない	27	15	55.6%	86	46	53.5%	113	61	54.0%
	無回答		50			24				
病気とそれともなうことが原因で偏見・いじめにあった	非常にあてはまる	27	1	3.7%	86	1	1.2%	113	2	1.8%
	ややあてはまる	27	0	0.0%	86	7	8.1%	113	7	6.2%
	あまりあてはまらない	27	7	25.9%	86	19	22.1%	113	26	23.0%
	あてはまらない	27	19	70.4%	86	59	68.6%	113	78	69.0%
	無回答		50			24				
病気のため遠足や修学旅行への参加を断られた	非常にあてはまる	27	0	0.0%	87	1	1.1%	114	1	0.9%
	ややあてはまる	27	1	3.7%	87	5	5.7%	114	6	5.3%
	あまりあてはまらない	27	5	18.5%	87	9	10.3%	114	14	12.3%

	あてはまらない 無回答	27 21 50	77.8%	87 72 23	82.8%	114 93	81.6%
病気のため進学先 について制約があ った	非常にあてはまる	28 1	3.6%	86 1	1.2%	114 2	1.8%
	ややあてはまる	28 2	7.1%	86 6	7.0%	114 8	7.0%
	あまりあてはまら ない	28 4	14.3%	86 11	12.8%	114 15	13.2%
	あてはまらない	28 21	75.0%	86 68	79.1%	114 89	78.1%
	無回答	49		24			
病気のために結婚 に不安があった	非常にあてはまる	26 10	38.5%	86 26	30.2%	112 36	32.1%
	ややあてはまる	26 5	19.2%	86 24	27.9%	112 29	25.9%
	あまりあてはまら ない	26 4	15.4%	86 12	14.0%	112 16	14.3%
	あてはまらない	26 7	26.9%	86 24	27.9%	112 31	27.7%
	無回答	51		24		75	
病気のために出 産・子育てに不安 があった	非常にあてはまる	25 7	28.0%	86 32	37.2%	111 39	35.1%
	ややあてはまる	25 5	20.0%	86 14	16.3%	111 19	17.1%
	あまりあてはまら ない	25 5	20.0%	86 12	14.0%	111 17	15.3%
	あてはまらない	25 8	32.0%	86 28	32.6%	111 36	32.4%
	無回答	52		24		76	
高等教育機関							
病気による欠席等 による学習の遅れ	非常にあてはまる	28 2	7.1%	69 2	2.9%	97 4	4.1%
	ややあてはまる	28 3	10.7%	69 12	17.4%	97 15	15.5%
	あまりあてはまら ない	28 6	21.4%	69 16	23.2%	97 22	22.7%
	あてはまらない	28 17	60.7%	69 39	56.5%	97 56	57.7%
	無回答	49		41		90	

病気とそれにと なうことが原因で 偏見・いじめにあ った	非常にあてはまる	28	0	0.0%	69	0	0.0%	97	0	0.0%
	ややあてはまる	28	0	0.0%	69	5	7.2%	97	5	5.2%
	あまりあてはまら ない	28	6	21.4%	69	10	14.5%	97	16	16.5%
	あてはまらない	28	22	78.6%	69	56	81.2%	97	78	80.4%
	無回答		49			39			88	
病気のため遠足や 修学旅行への参加 を断られた	非常にあてはまる	29	2	6.9%	70	1	1.4%	99	3	3.0%
	ややあてはまる	29	0	0.0%	70	1	1.4%	99	1	1.0%
	あまりあてはまら ない	29	5	17.2%	70	6	8.6%	99	11	11.1%
	あてはまらない	29	22	75.9%	70	62	88.6%	99	84	84.8%
	無回答		48			40			88	
病気のため進学先 について制約があ った	非常にあてはまる	29	2	6.9%	68	3	4.4%	97	5	5.2%
	ややあてはまる	29	6	20.7%	68	11	16.2%	97	17	17.5%
	あまりあてはまら ない	29	7	24.1%	68	7	10.3%	97	14	14.4%
	あてはまらない	29	14	48.3%	68	47	69.1%	97	61	62.9%
	無回答		48			42			90	
病気のために結婚 に不安があった	非常にあてはまる	29	12	41.4%	70	27	38.6%	99	39	39.4%
	ややあてはまる	29	8	27.6%	70	17	24.3%	99	25	25.3%
	あまりあてはまら ない	29	2	6.9%	70	7	10.0%	99	9	9.1%
	あてはまらない	29	7	24.1%	70	19	27.1%	99	26	26.3%
	無回答		48			40			88	
病気のために出 産・子育てに不安 があった	非常にあてはまる	28	10	35.7%	70	28	40.0%	98	38	38.8%
	ややあてはまる	28	8	28.6%	70	11	15.7%	98	19	19.4%

	あまりあてはまらない	28	3	10.7%	70	8	11.4%	98	11	11.2%
	あてはまらない	28	7	25.0%	70	23	32.9%	98	30	30.6%
	無回答		49			40			89	
医師用アンケート										
Cペプチド (ng/ml)	最小/1Q/中央値/3Q/最大値		0/0/0.06/3.1			0/0/0/1.85			0/0/0/3.1	
	無回答		16			2			18	
HbA1c (%)	最小/1Q/中央値/3Q/最大値		5.9/7.0/7.6/8.1/10.0			5.2/6.8/7.4/8.1/14.0			5.2/6.9/7.5/8.1/14.0	
	無回答		1			0			1	
合併症	神経障害	77	3	3.9%	110	3	2.7%	187	6	3.2%
	白内障手術	77	6	7.8%	110	2	1.8%	187	8	4.3%
	尿たんぱく陽性	77	1	1.3%	110	3	2.7%	187	4	2.1%
	血管障害	77	3	3.9%	110	1	0.9%	187	4	2.1%
	透析	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	失明	77	0	0.0%	110	0	0.0%	187	0	0.0%
	その他	77	1	1.3%	110	7	6.4%	187	8	4.3%
	合併症無し	77	64	83.1%	110	100	90.9%	187	164	87.7%
1型以外の慢性疾患	はい	76	4	5.3%	110	14	12.7%	186	18	9.7%
	いいえ	76	72	94.7%	110	96	87.3%	186	168	90.3%
	無回答		1			0			1	
患者さんの日常生活	ほとんど寝たきり	76	0	0.0%	110	0	0.0%	186	0	0.0%
	ほとんど入院	76	0	0.0%	110	0	0.0%	186	0	0.0%
	外出は出来ない	76	0	0.0%	110	0	0.0%	186	0	0.0%
	家庭内の軽作業	76	0	0.0%	110	1	0.9%	186	1	0.5%
	配慮なしに勤務できない	76	2	2.6%	110	0	0.0%	186	2	1.1%
	ほぼ達成	76	74	97.4%	110	109	99.1%	186	183	98.4%
	無回答		1			0			1	

(資料 3)

1 型糖尿病患者さんへ

1 型糖尿病患者の病態・日常生活・社会生活に関する調査 依頼書

令和元年 9 月

東京慈恵会医科大学教授 西村理明
(大阪市立大学 講師 川村智行)

謹啓

突然のお願いで失礼いたします。

このたび、厚生労働行政推進調査事業「障害認定と障害福祉データの今後のあり方に関する研究」(研究代表者：飛松好子)の一環として、「1 型糖尿病患者の病態・日常生活・社会生活に関する調査」を実施することとなりました。この調査の目的は、1 型糖尿病について生活機能制限と医学的状況の関係を明らかにすることです。

つきましては、1 型糖尿病と診断されました患者のみなさまに本研究へのご協力を賜りたく、1 型糖尿病の診療に関わり、また本研究の代表者である西村理明(東京慈恵会医科大学教授)から患者さんご家族に宛て調査票を送付させていただきます。

研究協力についての説明書をお読みいただき、研究にご協力いただける場合には、調査票にご記入の上、同封のアンケート用紙に氏名を記載せず、2019 年 12 月 31 日までに、ご回答いただきたくお願い申し上げます。

ご不明の点は以下までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

同じ調査は大阪市立大学でも行い、東京慈恵会医科大学、大阪市立大学、国立障害者リハビリテーションセンターの研究者と共同で解析します。本研究は、東京慈恵会医科大学、大阪市立大学、国立障害者リハビリテーションセンターの倫理審査で承諾を得て実施します。

謹白

〒105-8461

港区西新橋 3-25-8

東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科

西村理明

TEL: 03-3433-1111

FAX: 03-3578-9753

メール: rimei@jikei.ac.jp

患者様用調査票

ご回答いただく前に、下の□にチェックをしてください。

研究説明書を読み、研究に協力することに同意します。

回答者（丸で囲んでください：患者本人、代諾者）

1. 現在の状況について教えてください。

① 現在の年齢 性別	() 歳 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性		
② 同居の家族	<input type="checkbox"/> 父親 <input type="checkbox"/> 母親 <input type="checkbox"/> 配偶者 <input type="checkbox"/> 子供 () 人 <input type="checkbox"/> きょうだい () 人 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> その他 () 人		
③ お住いの都道府県			
④ 1型糖尿病の診断年齢	() 歳		
⑤ 1型糖尿病のための通院頻度	<input type="checkbox"/> () か月に1度 <input type="checkbox"/> () 週に1度、 <input type="checkbox"/> 定期通院は必要がない <input type="checkbox"/> その他()		
⑥ 一日の注射回数	() 回 <input type="checkbox"/> ポンプ療法 (CSII)		
⑦ 昨日、注射したインスリン単位数の合計	() 単位		
⑧ 一日の血糖測定回数	() 回		
⑨ 医師の指導に従った状態で、下記についてお答えください。			
⑨-1 血糖測定やインスリン注射、糖質の補食など血糖値の管理のために使う時間は1日に何分くらいですか？	() 分		
⑨-2 低血糖や高血糖による強い倦怠感及び易疲労のために外出できないことは、月に何日くらいありますか？	() 日		
⑨-3 ケトアシドーシスで入院することは年に何回位ありますか？	() 回		
⑨-4 毎月の医療費（受診料+薬代）の自己負担額	1 か月あたり平均 () 円		
⑨-5 医療費のために血糖管理が不十分になっていると思いますか？	<input type="checkbox"/> はい → <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">[</td> <td style="padding: 0 10px;"> <input type="checkbox"/>インスリン量を減らす <input type="checkbox"/>ポンプ療法ができない <input type="checkbox"/>血糖測定回数を減らす <input type="checkbox"/>受診回数を減らす <input type="checkbox"/>その他 () </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない	[<input type="checkbox"/> インスリン量を減らす <input type="checkbox"/> ポンプ療法ができない <input type="checkbox"/> 血糖測定回数を減らす <input type="checkbox"/> 受診回数を減らす <input type="checkbox"/> その他 ()
[<input type="checkbox"/> インスリン量を減らす <input type="checkbox"/> ポンプ療法ができない <input type="checkbox"/> 血糖測定回数を減らす <input type="checkbox"/> 受診回数を減らす <input type="checkbox"/> その他 ()		
⑨-6 一番最近のHbA1C値 (NGSP値)	() %		
⑨-7 低血糖で、意識が低下したり倒れて、誰かに助けってもらったことは、過去1年間に何回ありましたか？	() 回、 <input type="checkbox"/> ない		
⑨-8 その際に救急車に乗った回数は	() 回		
⑨-9 1型糖尿病の合併症はありますか？	<input type="checkbox"/> 失明 <input type="checkbox"/> 白内障手術をした <input type="checkbox"/> 腎臓透析 <input type="checkbox"/> 尿蛋白陽性 <input type="checkbox"/> 糖尿病性神経障害（足の感覚鈍麻、壊疽、血圧変動、胃腸障害、わからない） <input type="checkbox"/> 大血管障害（狭心症、脳梗塞、脳出血、心筋梗塞、下肢切断）		

	<input type="checkbox"/> その他（ ）
⑨-10 糖尿病合併症の治療で入院することは年に何日くらいありますか？	()日 ※入院がない場合は、0とご記入ください。
⑨-11 1型糖尿病とその合併症以外に、慢性疾患（定期的な通院が必要な持病）はありますか？	<input type="checkbox"/> はい → (病名：) <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない
⑩ 教育歴 現在、学校に在学しているかどうかお答え下さい。「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校（中途退学した方はその前の学校）についてお答え下さい。	<input type="checkbox"/> 在学中 } <input type="checkbox"/> 幼稚園・保育園 <input type="checkbox"/> 小学校 } <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 卒業 } <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 短大 } <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院
⑪ 小学校の在籍級を教えてください。	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 訪問学級 <input type="checkbox"/> 病弱学級 <input type="checkbox"/> フリースクール <input type="checkbox"/> その他（ ）
⑫ 中学校の在籍級を教えてください。	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 訪問学級 <input type="checkbox"/> 病弱学級 <input type="checkbox"/> フリースクール <input type="checkbox"/> その他（ ）
⑬ 高校の在籍級を教えてください。	<input type="checkbox"/> 通常の学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学級 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 訪問学級 <input type="checkbox"/> 病弱学級 <input type="checkbox"/> フリースクール <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> その他（ ）
⑭ 専門学校・短大・大学の種類を教えてください	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> その他（ ）
⑮ 現在の就職の状況 収入を伴う仕事を少しでもした方は「仕事あり」。まったく仕事をしなかった方は「仕事なし」の中からお答え下さい。無給で自営業の手伝いをした場合や、育児休業や介護休業のため、一時的に仕事を休んでいる場合も「仕事あり」とします。PTA役員やボランティアなど無報酬の活動は「仕事なし」とします。なお、家事には、育児、介護などを含めます。	仕事あり 仕事なし [<input type="checkbox"/> 常勤 [<input type="checkbox"/> 通学 <input type="checkbox"/> 非常勤 <input type="checkbox"/> 家事 <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他 →質問⑳へ →次の質問へ
⑯ 職種を教えてください	<input type="checkbox"/> 経営管理職（会社・官公庁の課長級以上、経営者、団体役員） <input type="checkbox"/> 専門技術職（医師、教師、税理士、看護師など専門的知識を要する仕事） <input type="checkbox"/> 事務職（会社等の事務担当者で上記にあてはまらないもの） <input type="checkbox"/> 販売職・サービス職（営業担当者・販売員など） <input type="checkbox"/> 運転・通信職・保安職（運転手、郵便会社職員、警備員、消防士など） <input type="checkbox"/> 工場、建設等の現場労働（工場労働者、建設作業員など） <input type="checkbox"/> 農林漁業作業 <input type="checkbox"/> その他
⑰ 1週間の勤務日数・勤務時間	1週間に平均（ ）日 合計（ ）時間 (1日6時間で3日勤務であれば 3日18時間とご記入下さい)
⑱ 昨年1年間の欠勤日数	約（ ）日
⑲ 在宅勤務をしていますか？	<input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい（1週間に平均（ ）日 合計（ ）時間）
⑳ 婚姻状態を教えてください	<input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 離別・死別

①	子どもはいますか？	<input type="checkbox"/> はい ()人、 <input type="checkbox"/> いいえ
②	教育入院は何回しましたか？	<input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> ()回

2. 現在の状況について、以下の8つの設問について、あてはまる度合いを右から一つずつ選んで○をつけてください

	非常にあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
① 病気のために、家事（家の手伝い）をできない				
② 病気のために、偏見・差別にあう				
③ 病気のために、地域活動で、できないことがある（例：お祭り、町内会の分担、その他の活動、PTA活動）				
④ 病気のために、友人・同僚との交流に制限がある				
⑤ 病気のために、家族・親戚とのあなたの活動に制限があった（例：旅行などの余暇活動、学校行事への参加、宗教的活動など）				
⑥ あなたの介助のために、家族が仕事・学校を休むことがある				
⑦ 病気のために、感情的に影響を受ける				
⑧ 病気のために、あなたやあなたの家族に、経済的損失をもたらした				

3. 就職について教えてください。就労年齢になっていない方は最後の質問⑧だけお答えください。

① 1型糖尿病を診断されたときに就職していましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
② 就職したことはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
③ 就職の際に、病気のことを話しましたか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 聞かれなかった <input type="checkbox"/> 隠した <input type="checkbox"/> その他 ()
④ 病気を理由に採用されなかったことはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 多分、病気が理由だと思う <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> いいえ
⑤ 職場の人は病気のことを知っていますか？	<input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 一部 <input type="checkbox"/> 部署の全員 <input type="checkbox"/> その他
⑥ 病気が理由で転職・退職の経験はありますか？	<input type="checkbox"/> はい → 次の質問へ <input type="checkbox"/> いいえ → 質問⑧へ
⑦ 転職・退職の理由を教えてください（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 転職・退職を勧められた <input type="checkbox"/> 通院しにくかった <input type="checkbox"/> 体調不良の時に休みがとりにくかった <input type="checkbox"/> 周囲の無理解 <input type="checkbox"/> 合併症の悪化 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑧ どのような配慮があれば就労継続できると思いますか？就労している人もしていない人もお答えください。（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 体力の消耗の少ない職種 <input type="checkbox"/> インスリン注射等をする場所の確保などの環境整備 <input type="checkbox"/> 一日の勤務時間合計が体力に合っている <input type="checkbox"/> 体調に合わせて勤務時間の設定・変更ができる <input type="checkbox"/> インスリン注射・血糖値測定・補食のために休憩がとれる <input type="checkbox"/> 定期通院をしやすい雰囲気または契約条件

その他（具体的に： _____)

4. 利用している制度について、左欄に、いくつでも○をつけてください。

○をつけた場合は、右の□も、あてあまるところにチェックを入れてください。

小児慢性特定疾病の医療費助成（現在または過去）	
市区町村の乳幼児医療費助成制度（過去に）	
障害児を対象としたサービス（現在または過去）（下から選択してください）	
<input type="checkbox"/> 児童発達支援 <input type="checkbox"/> 医療型児童発達支援 <input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス <input type="checkbox"/> 保育所等訪問支援	
難病法によるサービス（下から選択してください）	
<input type="checkbox"/> 特定疾患の医療費助成 <input type="checkbox"/> 特定求職者雇用開発助成金	
<input type="checkbox"/> 障害者トライアル雇用事業 <input type="checkbox"/> 障害者雇用安定助成金（障害者職場定着支援コース）	
<input type="checkbox"/> 難病患者就職サポーター	
総合支援法によるサービス（下から選択してください）	
<input type="checkbox"/> 重度障害者等包括支援 <input type="checkbox"/> 重度訪問介護 <input type="checkbox"/> 療養介護 <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> 居宅介護 <input type="checkbox"/> 就労移行支援	
<input type="checkbox"/> 共同生活援助 <input type="checkbox"/> 就労継続支援 A 型 <input type="checkbox"/> 就労継続支援 B 型 <input type="checkbox"/> 宿泊型自立訓練	
<input type="checkbox"/> 自立訓練（生活訓練） <input type="checkbox"/> 自立訓練（機能訓練） <input type="checkbox"/> 施設入所支援 <input type="checkbox"/> 行動援護 <input type="checkbox"/> 短期入所	
<input type="checkbox"/> 同行援護 <input type="checkbox"/> 地域移行支援 <input type="checkbox"/> 地域定着支援	
<input type="checkbox"/> 計画相談支援・地域相談支援・障害児計画相談支援	
<input type="checkbox"/> その他（ _____)	
障害支援区分	<input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6
身体障害者認定（肢体不自由）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/> 5 級 <input type="checkbox"/> 6 級
身体障害者認定（視覚障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/> 5 級 <input type="checkbox"/> 6 級
身体障害者認定（聴覚障害）	<input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/> 5 級 <input type="checkbox"/> 6 級
身体障害者認定（平衡機能障害）	<input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 5 級
身体障害者認定（音声・言語・咀嚼機能障害）	<input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（呼吸器機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（心臓機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（腎臓機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（小腸機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（ぼうこう・直腸機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
身体障害者認定（肝臓機能障害）	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級
年金法による障害年金	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級
療育手帳（愛の手帳）	<input type="checkbox"/> A（重度） <input type="checkbox"/> B（軽度）
精神保健福祉手帳	<input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級
自立支援医療助成	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
重度障害者医療費助成	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

5. 日常生活で下記の項目に介助があるかどうかを、ご記入ください。

すべての項目に介助が不要な場合は、個々の記入の代わりに、まとめて、最初の□にチェックを入れてください。

□ 最も近い通院日の状況で、介助の必要な項目(①から⑰)はない。

		最も近い通院日の状況		
		全介助	一部介助	介助不要
	(記入例)			<input type="checkbox"/>
①	食事			
②	ベッドへの移乗			
③	洗面・整髪・歯磨き・髭剃り			
④	排泄			
⑤	入浴			
⑥	45m以上の歩行			
⑦	階段昇降			
⑧	着替え			
⑨	排便コントロール			
⑩	排尿コントロール			
⑪	食事の支度・後片付			
⑫	屋内の移動			
⑬	屋外の移動			
⑭	買い物			
⑮	意思の伝達			
⑯	薬の管理			
⑰	お金の管理			

6. 幼稚園・保育園・学校について教えてください。糖尿病を発症した後のことについて、お答えください。

例えば、発症が10歳の場合は幼稚園・保育園についての質問は回答しなくて構いません。

①	1年のうち何日くらい休みましたか？	幼稚園・保育園 () 日、小学校 () 日 中学校 () 日、高校 () 日 専門学校・短大・大学 () 日、大学院 () 日
②	園生活または登園自体において、どのようなことで困りましたか？	
	<input type="checkbox"/> 入園を断られた <input type="checkbox"/> 遠足やお泊り保育等への参加ができなかった <input type="checkbox"/> 園で注射や補食への協力が得られず困っている(いた) <input type="checkbox"/> その他 ()	

③	小学生の時の経験について、以下の4つの設問について、あてはまる度合いを右から一つずつ選んで○をつけてください。	非常にあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
③-1	病気による欠席等による学習の遅れ				
③-2	病気とそれにとまなうことが原因で偏見・いじめにあった				
③-3	病気のため遠足や修学旅行への参加を断られた				
③-4	病気のため進学先について制約があった				
③-5	その他に、小学校生活に関して困った経験があればご自由にお書きください				
④	中学生の時の経験について、以下の4つの設問について、あてはまる度合いを右から一つずつ選んで○をつけてください	非常にあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
④-1	病気による欠席等による学習の遅れ				
④-2	病気とそれにとまなうことが原因で偏見・いじめにあった				
④-3	病気のため遠足や修学旅行への参加を断られた				
④-4	病気のため進学先について制約があった				
④-5	その他に、中学校生活に関して困った経験があればご自由にお書きください				
⑤	高校生の時の経験について、以下の4つの設問について、あてはまる度合いを右から一つだけ選んで○をつけてください	非常にあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
⑤-1	病気による欠席等による学習の遅れ				
⑤-2	病気とそれにとまなうことが原因で偏見・いじめにあった				
⑤-3	病気のため遠足や修学旅行への参加を断られた				
⑤-4	病気のため進学先について制約があった				
⑤-5	病気のために結婚に不安があった				
⑤-6	病気のために出産・子育てに不安があった				
⑤-7	その他に、高校生活に関して困った経験があればご自由にお書きください				
⑥	高等教育機関（専門学校・短大・大学）の時の経験について、以下の4つの設問について、あてはまる度合いを右から一つだけ選んで○をつけてください	非常にあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
⑥-1	病気による欠席等による学習の遅れ				
⑥-2	病気とそれにとまなうことが原因で偏見・いじめにあった				
⑥-3	病気のため学外での活動への参加を断られた				
⑥-4	病気のため進路について制約があった				
⑥-5	病気のために結婚に不安があった				
⑥-6	病気のために出産・子育てに不安があった				

⑥-7	その他に、高等教育機関在籍中の生活に関して困った経験があればご自由にお書きください
-----	---

ご協力、ありがとうございました。

次の頁は、カルテ情報などから病院で記入させていただきました。提出用封筒には、この後の用紙も併せて入れて、ご提出ください。よろしくお願い申し上げます。

医師用記入欄

1. 患者さんの現在の状況について教えてください。

① 血中C-ペプチド値	() ng/ml	(検査年 年 月)
② 一番最近のHbA1C値	() %	(検査年 年 月)
③ 1型糖尿病の合併症はありますか？	<input type="checkbox"/> 失明 <input type="checkbox"/> 白内障手術をした <input type="checkbox"/> 腎臓透析 <input type="checkbox"/> 尿蛋白陽性 <input type="checkbox"/> 糖尿病性神経障害（足の感覚鈍麻、壊疽、血圧変動、胃腸障害、わからない） <input type="checkbox"/> 大血管障害（狭心症、脳梗塞、脳出血、心筋梗塞、下肢切断） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> いいえ	
④ 1型糖尿病とその合併症以外に、慢性疾患はありますか？	<input type="checkbox"/> はい（診断名： ） <input type="checkbox"/> いいえ	
⑤ 貴病院に定期受診をしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 滞る <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> わからない	

2. 患者さんの日常生活状態について、一番当てはまるものを一つだけ選んでください。

<input type="checkbox"/>	1型糖尿病により日常生活がほとんど不可能である（在宅で、ほとんど寝たきりである）
<input type="checkbox"/>	1型糖尿病により日常生活がほとんど不可能である（ほとんど入院である）
<input type="checkbox"/>	1型糖尿病により日常生活が極度に制限されている。（外出はできない。成人では、付き添いありで何とか外来受診できる。）
<input type="checkbox"/>	1型糖尿病により日常生活が著しく制限されている、ただし、社会での日常生活のみが著しく制限されている場合は除く（家庭内の軽作業に限られる。外来に来ると後が辛い。）
<input type="checkbox"/>	1型糖尿病により社会での日常生活活動が著しく制限されている（合理的配慮なしには働くことは困難。体調に合わせて外出することはできる。）
<input type="checkbox"/>	通学・通勤など、その年齢で期待される社会生活をほぼ達成している。

以上